

宇佐市民図書館 2001.06

郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679

今月の表紙

『大日本相撲協会東京大相撲記念写真帖』より、大関時代の双葉山。一五cm×一

○・五cm。署名は直筆。当館蔵。昭和十一年十月二十九日、宇佐郡双葉山後援会主催による大関



目次

- ◆ ◆ ◆ 今月の表紙「大関時代の双葉山」
- ◆ 「大関双葉山関郷土入」記念大相撲番付より
- ◆ 「相撲トピック・強豪双葉山を果たして倒せるか」
- ◆ 昭和十三年五月十六日「中津豊州新報」記事より紹介
- ◆ 「小野精一先生に私淑」小串信正さん(「大分合同新聞」より)
- ◆ 新着郷土資料目録・平成十三(2001)年【五月】

4 3 2 1 1

「大関双葉山関郷土入」記念
(財団法人大日本相撲協会発行)
(上位のみ抜粋)

【東】	横綱	土佐	玉錦三右衛門
大関	陸奥	鏡岩善四郎	
関脇	土佐	土州山好一郎	
小結	肥前	玉の海梅吉	
前頭	越後	番神山政三郎	
前頭	土佐	海光山大五郎	
前頭	下総	金澤仁三郎	
前頭	伊豆	天城山猪太夫	
能登	綾錦久二		

【西】

大関	豈前	双葉山定兵衛
関脇	石狩	旭川幸之丞
小結	陸前	桂川質郎
前頭	越中	大八州晃
前頭	淡路	三熊山美夫
前頭	羽後	幡瀬川邦七郎
前頭	越後	越の海東治郎
前頭	天塩	名寄岩熊五郎

昭和十一年十月二十九日
柳ヶ浦村三洲尋常小学校校庭
宇佐郡双葉山後援会主催

なつたのだ、これまでには押せばよかつたのだが、土俵の拡大は引き足の必要が重大視されて来た、尤も押すに手なしの根本原理には変りはないのだが、この押し、寄りを生かすためには激しい相手の攻撃に対しても敵が二歩全力を尽くして攻めて来る時早くも三歩退いて敵に虚を作らせ間髪を入れずに攻撃に転ずることが重要になつて来たのだ、即ち十五尺土俵の活用である、これを完成したのが双葉山であつて、強ひていへば十五尺土俵活用の双葉山流の相撲が

老熟 玉錦に論を進めざるを得ない、玉錦は三十貫五尺八寸の肥躯で一氣の寄りを得意としづらしだけなくて近頃は荷つてゐるが、かれは寄り点張りで投げ技を持たない、これは近代の大土俵では頗る不利である、従来の土俵であつたらかれは絶対不動の実に者といへたが、今や近代土俵で完成された投げ、寄り併用の双葉に対しても頗る不利といは

完成 されたのだから何人もかれに敵し得ないわけなのだ
(中略)

「宇佐の歴史と双葉山」

～相撲と宇佐神宮、
宇佐航空隊と双葉山～
2F渡綱記念
ギャラリー
2001.6.9～7.15

なつたのだ、これまでには押せばよかつたのだが、土俵の拡大は引き足の必要が重大視されて来た、尤も押すに手なしの根本原理には変りはないのだが、この押し、寄りを生かすためには激しい相手の攻撃に対しても敵が二歩全力を尽くして攻めて来る時早くも三歩退いて敵に虚を作らせ間髪を入れずに攻撃に転ずることが重要になつて来たのだ、即ち十五尺土俵の活用である、これを完成したのが双葉山であつて、強ひていへば十五尺土俵活用の双葉山流の相撲が

老熟 玉錦に論を進めざるを得ない、玉錦は三十貫五尺八寸の肥躯で一氣の寄りを得意としづらしだけなくて近頃は荷つてゐるが、かれは寄り点張りで投げ技を持たない、これは近代の大土俵では頗る不利である、従来の土俵であつたらかれは絶対不動の実に者といへたが、今や近代土俵で完成された投げ、寄り併用の双葉に対しても頗る不利といは

ざるを得ない、これは玉が得意を差して一気に寄つても双葉には廻り込んで出足を阻む余裕があるから、寄りだけしかない玉錦としてはここに些かひけ目を感じざるを得ない、春場所双葉との一戦、また大阪大場所での対戦に玉として攻撃に出られなかつたことを思へば大いにうなづける、そこで玉に望むところは立合ひに双葉の両襷を引く研究をしてほしくないから双葉といへども一寸気を許すと名寄に名をなさせるのだ、そこで双葉はこの名寄との

(後略)

※引用にあたり、漢字は新字体に改めた。
また、一部を除き、ふりがなは省略した。
かなづかい、句読点は原文のまま。

小野精一先生に私淑

大分市法勝台

小串信正さん

◇この展示を見て、麻田剛立や帆足万里、三浦梅園、廣瀬淡窓・旭窓の書簡集についての研究も高く評価されなければならぬと思いました。また、「精一」と自称し、この名が「書經」に由ると書かれています。直接にお会いしたことはありませんが、学者として私淑しています。

◇今回の展示は、ご遺族から原稿や著書などが寄託されたので、先生がまとめられた「大宇佐郡史論」出版七十周年を記念して催されたようです。草稿、著作、掛け軸、遺品など百五十点が展示されました。

◇苦学して教員となり、文検に何度も失敗して七回目に合格しました。また、「精一」と自称し、この名が「書經」に由ると書かれています。直接にお会いしたことはありませんが、学者として私淑していました。

「大分合同新聞」(平成十三年六月十五日)より転載

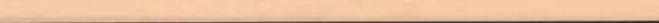
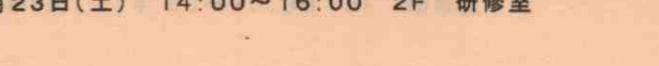
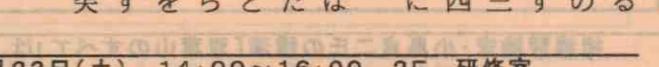
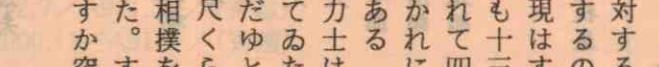
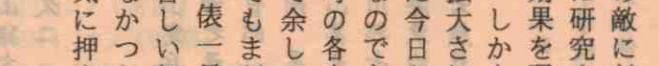
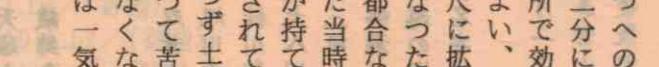
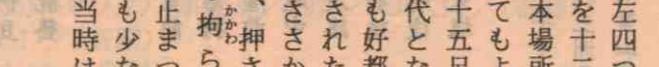
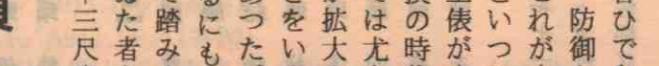
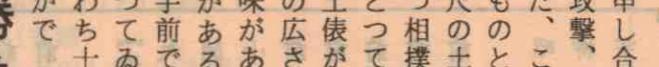
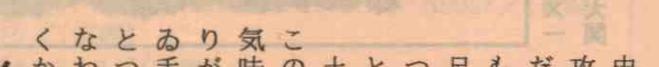
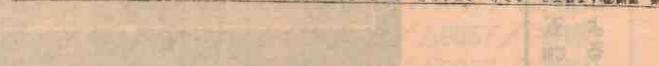
相撲トピック

強豪双葉山を果して倒せるか 十五尺土俵の活用に 双葉山流完成 技量いよいよ円熟

「中津豊州新報」昭和13年5月16日記事より

前場所までに五十三連勝といふ超人的大記録を樹立して完全に双葉山時代を建設したかれを

中心 に、いよいよ、十一日から国技館の大鉄傘下に肉弾相討つ熱戦が展開されてゐる、この超人双葉を破つて大旋風を巻き起すものが現れるか依然双葉の一人天下となるか、今場所の興味は正にここにある、二十七歳の弱冠双葉山はまたまた体重を増して三十四貫五百となり、六尺近い身長と相俟つてかれの相撲技はいよいよ円熟して相撲に一層のゆ



新着郷土資料目録 平成13(2001)年【5月】

書名／人名／出版社／出版年／請求記号／(備考)

- 世界一短い「図書館」への手紙／阿久根市立図書館／2001.1/A0107／(購入)
 図書館90年のあゆみ／創立90周年記念誌編集委員会／竹田市立図書館／1999.12/A0108／(寄贈)
 地方自治BOOKSガイド 2001年／大分県立図書館／2001.4/A020オ／(寄贈)
 大分県立歴史博物館年報1999／大分県立歴史博物館／2000.5/A069オ／(寄贈)
 古代王権への道／大分県立歴史博物館／2000.10/A069オ／(寄贈)
 広山神社[由緒書き]／宇佐:広山神社/A175ヒ／(寄贈)
 尾首遺跡・市第V遺跡／久住町教育委員会／1978.1/A200.2ク／(寄贈)
 宇佐地区遺跡群発掘調査概要／宇佐市教育委員会／1988.3/A200.2ヒ／(寄贈)
 都野東部地区に伴う発掘調査報告書／久住町教育委員会／1997.3/A200.2ク／(寄贈)
 六郷山寺院遺構確認調査報告書VII／大分県立歴史博物館／2000/A200.2オ／(寄贈)
 豊後安岐郷1／大分県立歴史博物館／2000.3/A204オ／(寄贈)
 目で見る思い出の記録／㈱東京読売サービス/大分銀行/A206オ／(寄贈)
 挾間宮ノ下遺跡(遺構編)／豊前市教育委員会／2001.2/A210.2ブ／(寄贈)
 佐伯市 市勢要覧 市制60周年 2001／佐伯市役所秘書広聴課／2001.3/A257サ／(寄贈)
 前略、佐伯市です。／佐伯市役所秘書広聴課／2001.3/A257サ／(寄贈)
 麻田剛立／末中哲夫／大分県教育委員会／2000.3/A2807／(寄贈)
 宇佐細見－人物編－／豊の国宇佐市塾／1988.3/A280.3ト／(寄贈)
 10年のあゆみ 大分県の経済と産業 1990-2000／大銀経済経営研究所／2000.09/A330.5オ／(寄贈)
 統計からみた大分県の経済と産業1999年版／大銀経済経営研究所／1999.3/A350オ／(寄贈)
 大分銀行百年史／大分銀行百年史編集委員会／大分銀行／1994.1/A338オ／(寄贈)
 大分県統計年鑑 平成12年版／大分県／2001.3/A350オ／(寄贈)
 宇佐教組 30年のあゆみ／宇佐教組書記局／1977.11/A366.6ウ／(寄贈)
 阿蘇・長陽村 長野岩戸神楽／長陽村教育委員会／1992.2/A385チ／(寄贈)
 豊前市の岩戸神楽／豊前市教育委員会／2000.3/A385フ／(寄贈)
 海軍航空教範／押尾一彦／光人社／2001/A390オ／(購入)
 レイテ沖海戦 歴史群像 太平洋戦争シリーズ9／学習研究社／2001/A390レ／(購入)
 連合艦隊の最期 歴史群像 太平洋戦争シリーズ10／学習研究社／2001/A390レ／(購入)
 レッドデータブックおおいた／大分県自然環境学術調査会／大分県生活環境部／2001.3/A468オ／(寄贈)
 日本の戦艦 上／泉江三／グランプリ出版／2001/A550イ／(購入)
 福井静夫著作集 第11巻／光人社／2001/A5507／(購入)
 なばな料理レシピ集／高田農業改良普及センター／2001.3/A596タ／(寄贈)
 こねぎのアイディア料理集／中津農業改良普及センター／2001.3/A596ナ／(寄贈)
 ケーキ 甘味／おおいたインフォメーションハウス／2001.4/A673オ／(購入)
 石造文化財の保存対策のための概要調査／大分県宇佐風土記の丘民俗資料館／1996.3/A714オ／(寄贈)
 石造文化財の保存対策のための概要調査2／大分県宇佐風土記の丘民俗資料館／1999.3/A714オ／(寄贈)
 朝凪 第3号 昭和60年9月発刊 60年度号／田山徳光／宇佐:長洲公民館／1985.9/A9057／(寄贈)
 朝凪 第4号 昭和61年11月発刊 61年度号／田山徳光／宇佐:長洲公民館／1986.9/A9057／(寄贈)
 朝凪 第5号 昭和62年11月発刊 62年度号／田山徳光／宇佐:長洲公民館／1987.11/A9057／(寄贈)
 朝凪 第6号 昭和63年10月発刊 63年度号／田山徳光／宇佐:長洲公民館／1988.10/A9057／(寄贈)
 心猿 歌集／下郡峯生／歌帖社／1974.9/A911.1シ／(寄贈)
 赤い山 歌集／渡辺民恵／短歌新聞社／1976.2/A911.17／(寄贈)
 亀川 歌集／歌帖亀川支社／1977.11/A911.1カ／(寄贈)
 小椋山 歌集／宇佐市／宇佐市観光協会／1978.1/A911.1ウ／(寄贈)
 天の泪 歌集／森山しのぶ／短歌新聞社／1978.11/A911.1モ／(寄贈)
 大分県短歌名鑑 第2集 1979年版／山住久／大分県歌人クラブ事務局／1979/A911.1オ／(寄贈)
 朱花 歌集／小森みゆき／歌帖社／1979.4/A911.1コ／(寄贈)
 流れ雲 歌集／高山歌子／歌帖社／1979.9/A911.1タ／(寄贈)
 冬のみずいろ／田原愛／短歌新聞社／1979.11/A911.1タ／(寄贈)
 桤桔の日日 歌集／近藤都／歌帖社／1980.8/A911.1コ／(寄贈)
 暖竹 歌集／長門はる子／椎の木書房／1982.9/A911.1ナ／(寄贈)
 遠い岸 詩集／真野洋子／高岡町:本多企画／1992.7/A911.5マ／(寄贈)
 迷い猫に関する二十六章／木戸幸聖／海鳥社／2000.11/A914キ／(寄贈)